

学生生活だより

2022.2.10

第 23 号

T U T 生活が楽しくなるエッセイ、コラムや情報

発行：学生生活委員会

学生支援センター



「ちょっとした会話」の大切さ

建築・都市システム学系：東海林 孝幸

寒さ本番の中、皆さんいかがお過ごしでしょうか？この原稿を書いている2022年1月29日現在で、豊橋市からコロナの新規陽性者が363名（2022年1月28日）と発表されています。いったんはゼロになり、感染に気を付けながらもようやくいろんなところを訪れたり、飲みに行ったりすることができるようになったと思ったら今度はオミクロン。さすがにうんざりしてきました。幸いオミクロン株はデルタ株と比べて重症化するリスクは小さいようですが油断は禁物です。

さて、コロナ禍真っ只中の昨年、授業もほとんどオンライン、課外活動もできない状況で、ある学生の発した言葉が印象に残りました。いわく「授業はオンラインがいいけど大学で友人と会えないのが嫌だ」と。教員としては「授業はオンラインの方がいい」と言われると何か引かかるものがあるのですが、それはともかく、もし私が学生だったら「確かにそうだなあ」と思ったでしょう。

もちろん、私の学生時代にはネットはおろか携帯電話も普及していないので今のようなオンライン授業は想像すらできないのですが、もしオンライン授業が当時からあれば混雑の中通学しなくていいし、授業は寝転んで、あるいはビール

目次

—

メッセージ：「ちょっとした会話」
の大切さ

東海林 孝幸

Column: Kimonos, The
Nippon Style

Yumi Ueda

お知らせ：後期も終わりに近
づきましたね

学生支援センター

片手に聞けるしということで歓喜したことでしょう（多分）。一方でやはり友達と会えないのはつらいとも感じたでしょう。当時の私の友達といっても、何気ない話やバカ話をしながら一緒に酒を飲んだり、一緒に学生実験のレポートを書いたりする程度の仲でしたが、今回コロナ禍を通して「直接人と会って」「何気ない会話をする」ことって大切なんだと、当時の記憶や前出の学生の言葉を振り返ってみて実感しました。

というのも、コロナ禍で私自身の生活も大学と自宅の往復のみとなり、外へ飲みに行くことも、好きな卓球をすることも、旅行や帰省をすることもできず、加えて極端な時には一週間誰とも話をしないこともあり、そういう状況下では自分の気持ちがだんだん落ち込んで物事を悪い方へ悪い方へ考え始め、さらに気持ちが落ち込むという悪循環に陥ったからで、それを脱したのは今思えば学生や同僚とのちょっとした会話（立ち話）だったのを思い出したからです。

よく悩み事は吐き出すことで（解決はしないまでも）気持ち的に楽になるといいます。悩み事でなくとも、相手と同じ空間で会話をするというのは心の健康を保つ上で大切なことなのでしょう。そうした機会は大学の友人に限らず、バイト先の先輩後輩とかコンビニの店員さんとか、自身の生活環境の中でいろいろあると思います。今またオミクロンのせいで、対面で話することにも気を使いますが、できる限り生活の中で「ちょっとした会話」や「どうでもいい話」を取り入れてゆくと穏やかな気持ちで生活ができるのかなと思います。

とりとめのない話になってしまいました。少しでも生活のヒントになれば幸いです。

Kimonos, The Nippon Style

Department Office of Electrical and Electronic Information Engineering: Yumi Ueda



What's your image of Kimonos? Something special to wear on occasions like at weddings? Actually Kimonos are for everybody now. I can tell you two reasons - color and their sustainability.

I love their colors: deep red, clear light blue, deep purple, etc. In old times, deep purple was allowed to be worn only by the upper class. Now everyone can freely enjoy wearing any colored kimonos, even purple. Isn't that great?

Also they are sustainable. You can wear the same one even your body size has changed.

If you found this interesting and want to learn more about kimonos, come drop by my office. I'll be your guide to the wonderful world of Kimonos!

後期も終わりに近づきましたね

あと少しで今年度の授業も終わりです。心身の健康に気を配りましょう。

豊橋技術科学大学 学生支援センター

受付窓口の場所： B201B（2021年8月から2022年3月まで）

受付時間： 月～金曜日の9:00～17:00（祝日・休日を除く）

電話番号： 0532-44-6588

Eメールアドレス： gakroom☆office.tut.ac.jp（☆を@に変えてください）